

違憲性明らか三つの重大問題

戦争法案の参院での審議が27日から始まり...

安倍政権は「夏までの成立」という...

(池田晋、山田英明、吉本博美)

戦争法案の「違憲」この「違憲性」の追及は...

戦間地域への兵站

戦間行為と一体不可分

戦争法案は、現行の海軍法に盛り込まれて...

安倍首相は海外派兵や海外での武力行使...

「戦間地域」に踏み込めば、自衛隊は戦間...

「攻撃を受ける」可能性が「自衛隊」の...

「自衛隊」が「武器の行使」(Use of Force)...

戦争法案の一部をなす「戦間行為」...

「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...

「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...

「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...

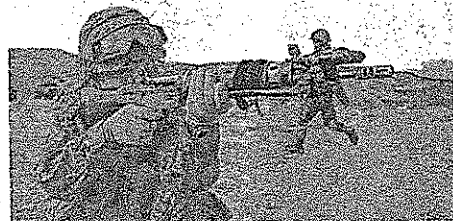
「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...

「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...

「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...

「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...

「戦間行為」が「武器の行使」(Use of Force)...



米カリフォルニア州にある海兵隊基地で行われた日米共同訓練で、銃を構える陸上自衛隊の隊員 (米海兵隊ウェアサイトから)

0人以上が軍務について 本政府が断れるのか。...

集団的自衛権行使

正当化の根拠が破たん

安倍政権は、「集団的 破たんしました。...

自衛権行使できない」としてきた歴代政府の憲法解釈を...

法解釈を百八十度転換し、横田裕介内閣法制局長官ですら、「集団的自衛権は行使できない」と明言。72年見解...

米軍とともに海外での武力行使に乗り出すとして...

安倍政権は、戦争法案の余地を読み取ろうとするのは、前後の圧倒的な正当化の根拠として、1959年の砂川判決の72年の政府見解の二つの根拠とも破たんした...

戦争法案が「違憲の法

に徹底的に否定され

り、すなわち国民を危険にさらす(池田晋博美)

歴代の元内閣法制局長官もこの指摘をしています。

また、戦争法案が通れば、法律上は過激組織ISへの空襲に対する軍事的支援も可能になります。これには、山崎拓二元自民党幹事長も記者会見で「非常に恐ろしいのは、対ISに自衛隊が後方支援という体裁で動員されることだ(6月12日)と警鐘を鳴らしています。

国民を危険にさらす

戦争法案の違憲性・合憲性だけでなく、国民がどのような危険にさらされるのか。この点が重大な焦点です。...

7/27 西旗

戦争法案の参院での審議が27日から始まり...

